

コミュニティカフェスタイル「結」 概要書

どんなコミュニティ・カフェにしたいのか

<p>きっかけ (動機)</p>	<p>石川県野々市町にカフェ五十川堂という昨年 8 月にオープンしたカフェに行った時、通常の飲食を楽しむカフェと違い、個々がつながり合い、カフェ五十川堂を拠点として活動している部活のような団体がいくつあることを知った。宣伝も一切打たないで、毎日のように利用する人々はほとんどがリピーターであり、何かと情報交換をしており、学校や会社や家でもない場所で、個々の活動を充実させている現実を知った。</p>
<p>何を解決したいのか (目的)</p>	<p>今、日本の現状として、都市を中心に「無縁社会」問題や、地方でもUターン・Iターン者にとって個々のつながりがなく、会社と家の往復のみで、地域になじみにくいという現状がある。私もまたその経験者でもあり、実際に空白の数年を過ごしている。また、南砺市には個人・団体が個々に素晴らしい活動をしている人が多く、各々に活動はしていても、「もっとこの人とこの人がつながれば素晴らしいものになるのに・・・」と現状のつながりがそれほど広がっていないと感じる。個々の活動者や団体をつなげて、交流の場にしたり、リアリティを充実させ、「無縁社会」とは「無縁」のものにする場所が必要と感じた。</p>
<p>解決するための具体的な事業や活動</p>	<p>最初は本拠地をひとつ決め、まずはそこに集客。経営状況を良くするため、人の出入りを考えれば自然と観光中心地となる。そこで、井波の空家の町屋を拠点とする。本拠地で中心として行うことは、場の提供。ふらっと、ほっとする場であり、気兼ねなく会話をする場。月 2 程度で結カフェイベントを行う。付属して委託販売を受けたり、ギャラリー貸出に利用も可。また、結カフェは各種イベント(南砺市のお祭りや、イベント)に出張し、出張カフェではワークショップとその土地意外の南砺市特産物の委託販売を受ける。本拠地宣伝も兼ねる。</p>
<p>利用する対象者</p>	<p>第三の場所を必要とする南砺市民</p>
<p>そのために必要な資格や経験</p>	<p>飲み物のみのカフェ開業のため、保健所へ営業許可とそれを受けるための有資格者(食品衛生責任者)(平成 23 年度食品衛生責任者養成講習会は申込期限 3 月 31 日・23 年 4 月 20 日(水)国際会議場にて講習)・消防署へ防火管理者(取得済み)届け出、都道府県税務署へ開業届・税務署へ青色申告委任申請書、棚卸資産の評価方法の届け出書・減価償却費の届出書他</p>

資金計画一覧

資金計画	資金合計	3,000,000円
	開設費用	1,600,000円
	継続費用	1,400,000円
	収入費用	1,096,000円

【支出の部】

経費一覧表（詳細項目は別途添付資料参照） 金額 2,011,890円

	費用項目	金額
物件	店舗物件を借りるための費用・・・家賃	月 15,000円×8ヵ月 =120,000円
経費・ 設備費等	設備費（井波の結カフェ用）	497,090円
	ホームページ作成・運用・管理費用	80,800円
	広告・看板	550,000円
	出張カフェ用イベント費	764,000円
	合計	2,011,890円

【収入の部】

	収入項目	
結カフェの部	珈琲販売・委託販売手数料（見込） レンタルルーム	936,000円
出張カフェの部	委託販売手数料・ワークショップ収入	160,000円
		1096,000円